

里の水辺を

のぞいてみよう!

里・山・川
生きもの探検 ①

を開催しました

明科の自然体験交流センター「せせらぎ」において、令和8年度第1回目の自然観察会を開催しました。当初は龍門淵公園周辺で行う予定でしたが、大雨による川の増水で、場所を変更して開催しました。

川にいる生きものの採り方を教わり、実際につかまえて種類ごとに分け、それぞれの特徴などを学びました。

開催日時 令和8年7月4日(土) 9:00～11:30

会場 自然体験交流センター「せせらぎ」(明科)

講師 斉藤 雄太さん

参加者数 30名



シロタニガワカゲロウ



観察会の様子



はじめに水生生物の種類や隠れている場所、採り方を教わりました。



せせらぎ脇の水路で生きものを採りました。



タモ網で川にひそんでいる生きものを捕まえました。



生きものをつかまえたあと、特徴を見ながら種類ごとに分けました。



生きものを観察ケースに入れて、身体の様子や泳ぎ方を観察しました。



つかまえた生きものから、川の水質を知ることができました。

◎水生生物

見つけた種

- アブラハヤ
- カワリヌマエビ
- コカゲロウ類
- コミズスマシ
- サワガニ
- シマアメンボ
- シマイシビル
- シマドジョウ
- シロタニガワカゲロウ
- スナヤツメ
- ダビドサナエ
- トノサマガエル
- ヒゲナガカワトビケラ
- フタスジモンカゲロウ
- ホトケドジョウ
- マメゲンゴロウ
- ミズムシ類
- モンキマメゲンゴロウ ほか



アブラハヤ



サワガニ



コミズスマシ



ヒゲナガカワトビケラ

里山の草原の

生きものをさがしてみようを開催しました

里・山・川
生きもの探検 ②

明科の長峰山蝶の森周辺において、令和8年度第2回目の自然観察会を開催しました。

当日は、里山の草原に生息・生育する昆虫・植物を観察しました。それぞれの特徴や暮らしを知るとともに、森林と草原で見られる昆虫・植物の違いや、長峰山周辺の環境の変化について学びました。

開催日時 令和8年8月2日(日) 8:00～10:30

会場 長峰山蝶の森周辺(明科)

講師 森 芳昭さん・土田 秀実さん

参加者数 29名



観察会の様子



市内の里山の変化と、森倶楽部21さんによる取り組みについて学びました。



良いにおいのする葉っぱや、管理によって守られた草花を見つけました。



草原でくらすチョウやトンボを網で採集し、観察しました。



里山に多く生えるクヌギとクリの見分け方を学びました。



よく探さないと見つからない、枝にそっくりなナナフシモドキを見つけました。



最後に、見つけた生きもののまとめをしてみんなで共有しました。

◎ 蝶の森周辺で見つけた昆虫、植物

- | | |
|------------|---------------|
| ●アカハナカミキリ | ●クリ(植物) |
| ●ウスバキトンボ | ●ダンコウバイ(植物) |
| ●ウラナミシジミ | ●ツバメシジミ |
| ●オオムラサキ(卵) | ●ツマグロヒョウモン |
| ●オツネントンボ | ●カワラナデシコ(植物) |
| ●オニヤンマ | ●ナナフシモドキ |
| ●キアゲハ | ●ノハラアザミ(植物) |
| ●キキョウ(植物) | ●ベニシジミ |
| ●クヌギ(植物) | ●ルリボシカミキリ(ほか) |



ウラナミシジミ



キキョウ



ノハラアザミ



ナナフシモドキ

見つけた種